

# 座間中学校だより

令和6年10月31日 教頭:江崎 NO.6

学校ホームページにはカラー版がアップされております。次号より紙ではなく、データでの配信を予定しています。

朝晩、過ごしやすい涼しさを乗り越し、やや肌寒い日が続いています。晴れ間が覗けば日中は汗ばむこともあり、雨も続くと肌寒さや蒸し暑さを感じるなど、気温の変化についていけず、体調を崩すこともあるかもしれません。無理をせずに、しっかりと睡眠と栄養をとり、冬の到来に備えられると良いと思います。文化祭・体育祭等、大きな行事も終わり、3年生は進路に向けての三者面談が予定されています。落ち着いて自分自身に向き合う事もできる時期でもあります。最終下校も早くなりまので、保護者の方と話をする時間も増えるかと思えます。秋の夜長にゆっくりと、それぞれの思いを伝え合えると良いですね。

## ◆◆◆ 体育祭の様子 ◆◆◆

今年の体育祭は練習日に雨が続き、準備等については予定通りにいかない事が多くありました。特に3年生は色別の練習内容に加え、旗ダンスの仕上がりまで、考えるのがとても大変だったと思います。そのような中、3年生の生徒たちはしっかりとリーダーシップを発揮していました。体育祭の練習でも各色その優しさで1・2年生をひっぱっていました。

体育祭当日も、雨の心配をしましたが、前日の雨は止み暑すぎず、寒すぎず、心地よい体育祭日和となりました。当日は様々な来賓の方がお見えになりましたが、選手の一人一人が一生懸命に頑張る姿、真剣な眼差し、接戦を競い合う姿など、多くの方が机から身を乗り出して見入っている姿を見ることができました。年代を問わず、一生懸命な姿は人を感動させるものなのだと改めて感じる瞬間でした。



閉会式後の学活も、保護者の方が遠目に見守っていらっしゃいました。生徒たちは色ごとに集まり、勝っても負けても、それぞれの喜びや悔しさ、感謝を口にする場面がありました。座学では決して味わうことができない思いや学び、経験、思い出を蓄積している瞬間でもありました。このような経験が、子どもたちの成長には不可欠で、その人らしさや、いざという時に自分を保てる強さを身につけていくのだろうなと感じました。

保護者の皆様にも体育祭へのご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。





